

令和5年2月25日

令和4年度青川砂防工事現場の見学会を開催しました

桑名建設事務所では、地域の皆さんに1.事業の目的・効果を理解していただくこと2.工事施工を担っている建設業の役割を理解していただくこと3.公共施設や工事へ関心を高めていただくこと等を目的に毎年「工事現場見学会」を開催していたものの、平成31年度から令和3年度は新型コロナウイルス感染防止対策の一環として見学会を中止していましたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の取組の徹底を図りながら、2月17日(金)(一社)三重県建設業協会桑名支部との共催で、いなべ市立治田(はった)小学校の4年生を対象に、近年の多発する災害に備え、土砂災害の危険性は身近なものであることや、砂防設備の果たす役割について理解を深めていただくため、いなべ市北勢町新町地内において、実施している砂防(1号堰堤前庭保護工)工事の状況と、平成30年度着工し令和3年5月に完成した青川(後谷川)砂防堰堤の見学会を行いました。

青川砂防工事について

竜ヶ岳を源流とする青川は、治田小学校学区内のいなべ市北勢町新町を流れる溪流で、土石流などの土砂災害が生じるおそれがあることから、現在、土砂災害の危険から人命や財産を守るため既設砂防堰堤に堆積した土砂撤去工事を進めるとともに、土砂災害(土石流)を補足する「砂防堰堤工事」の整備を進めています。

見学会当日は、工事中の砂防堰堤を見学してもらうとともに、建設工事の作業体験をしていただきました。

1 見学会概要

- 日時 令和5年2月17日(金)13時00分から16時00分
場所 いなべ市立治田小学校(いなべ市北勢町東村)
青川砂防工事現場及び青川(後谷川)砂防堰堤(いなべ市北勢町新町)
内容 土砂災害に備える砂防事業の目的の説明及び現場監督の体験
参加者 治田小学校4年生22名(引率教員2名)
その他 今回の見学会は三重県桑名建設事務所と一般社団法人三重県建設業協会桑名支部の共催により実施しました。

2 工事概要

工事名	二級水系員弁川水系青川国補通常砂防(1号堰堤前庭保護工)工事 二級水系員弁川水系青川砂防堆積土砂撤去工事その2 二級水系員弁川水系青川(後谷川)砂防堰堤(令和3年5月完成)		
工事場所	いなべ市北勢町新町 地内		
工事内容	1号堰堤前庭保護工 (幅 L=56.1m、高さ H=4.4m、コンクリート打設量 1,028m ³) 堆積土砂撤去 V=14,600m ³ (ダンプトラック約 2,920 台分) 後谷川堰堤(高さ 14.0m、コンクリート打設量 928m ³)		
施工業者	1号堰堤前庭保護工事, 堆積土砂撤去工事その2 森川建設有限会社 後谷川砂防堰堤工事 株式会社三輪建設、株式会社岡興産		
工期	1号堰堤前庭保護工事	令和4年9月28日	~ 令和5年5月30日
	堆積土砂撤去工事その2	令和4年10月4日	~ 令和5年3月24日

工事見学会現場の施工状況



二級水系員弁川水系青川国補通常砂防(1号堰堤前庭保護工)工事



青川(後谷川)砂防堰堤(令和3年5月完成) 員弁川水系青川砂防堆積土砂撤去工事

○令和5年2月17日（金）青川砂防工事現場の見学会を開催しました。



いなべ市立治田小学校にて三重県桑名建設事務所所長から土砂災害について説明を行いました。

新型コロナウイルス感染拡大防止の取組の徹底を図りながら実施しました。



一般社団法人三重県建設業協会桑名支部長より建設業の担う役割はこのような公共工事（砂防工事など）を通じて、ここにいる児童の皆さんのいのちや、住んでいるお家を守っていることの説明を行いました。



青川国補通常砂防工事について砂防堰堤工事を担当している県職員から砂防堰堤のはたらきや特ちょう、工事の状況について説明を行いました。その後、バスにて移動し、工事現場の見学を行いました。





青川国補通常砂防（1号堰堤前庭保護工）工事現場の見学



森川建設有限会社の監督員から説明を受ける様子



現場見学時に、令和3年5月に完成した青川（後谷川）砂防堰堤の大きさや工事の手順、完成の予定などの説明を行いました。完成した砂防堰堤や実際の工事現場を目のあたりにし、児童の皆さんは興味津々の様子でした。



青川国補通常砂防（1号堰堤前庭保護工）工事現場をバックにして記念撮影
【現在小学4年生の皆さんの後ろにあるのが現在工事中の砂防堰堤です。】



建設中（平成31年2月4日当時）の青川（後谷川）砂防堰堤をバックにして記念撮影
【当時の小学4年の児童の皆さんの後ろにあるのが、約4年前に施工していた後谷川砂防堰堤です。】

構造物の高さ・長さの測定などの現場監督の体験(施工出来形管理作業の体験)
出来形管理の体験では受注者の森川建設有限会社の社員といなべ市建設課の職員の方々にご協力をいただき、光波測距儀と巻き尺を用いて、距離、角度、地盤の高さ図る測量体験や、シュミットハンマーを用いたコンクリートの固さなどの測定の他、ミバツ杓による掘削体験や ICT 重機の仕組みや試乗を行いました。また、桑名建設事務所職員の指導によるドローンによる測量撮影を児童さんに行ってもらいました。

体験によって児童の皆さんに笑顔がみられたり、熱心に参加する様子が見られたりしました。



測量体験の様子



シュミットハンマー測定体験の様子



ドローンによる撮影体験の様子



ミニバックホウによる土砂掘削の体験の様子



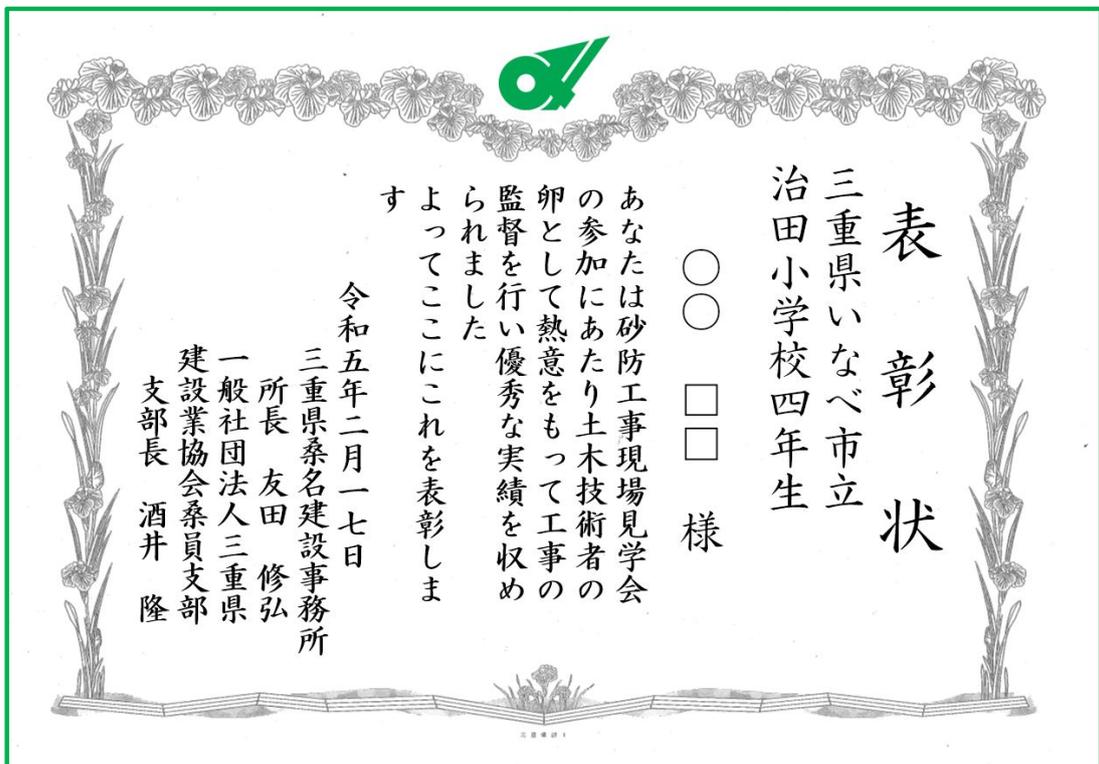
ICT 重機の試乗体験の様子



工事中の砂防堰堤に寄せ書きをしていただきました。



参加したみんなで記念撮影



参加した児童には表彰状を授与しました。

今回の砂防工事現場見学会に参加した児童の皆さんにアンケートへのご協力いただきました。

アンケート結果をご紹介します。

Q 1 見学会に参加してどうでしたか？

- ・普段は、できない体験ができたのでとても良かったです。
- ・すべての見学(社会見学)の中でも青川の現場体験が一番楽しく面白かったです。
- ・楽しかったのもあるけど、砂防施設が土石流を食い止めることが理解できたからとても良かったです。
- ・工事現場で働く人たちがみんな優しく、砂防ダムの見学は人生で初めての経験であり、建設重機やドローンなど役割を知ったことや、バックホウに乗ることができてとても嬉しかったです。最後にみんなでダムに寄せ書きしたことが楽しかったです。

Q 2 砂防設備は、どのような目的のためにつくるのかわかりましたか？

- ・砂防施設を整備して、僕たちの身やお家を守ってくれていることがわかりました。
- ・自然災害(土砂崩れ)のとき、土砂とかを止めたりしてくれることがよく分かったです。
- ・砂防ダムは土石流など完全に止めるのではなく市民が避難する時間を作るためにあると分かったから。
- ・絵や資料などといっしょに、説明してもらったから良くわかりました。
- ・砂防ダムの写真で説明してもらい、もっと詳しく短時間でしてくれたら、はじめて砂防ダムの見学に来た子も、短時間で砂防ダムのことを知れるので、いなべ市のみんなに砂防ダムのことを、もっと詳しく知らせることができるんじゃないかなと思いました。

Q 3 工事現場を見学して、ほかの公共工事についても、もっと知りたいと思いましたか？

- ・公共工事で働いている人が、公共工事の良いところをいっぱい教えてくれたからです。
- ・砂防ダムがどのような設計がされているかなど、どうやって砂防ダムは作られてられているかなどの事を知りたいと思いました。
- ・みんなのために工事していると思うと、具体的にどういうことをしているのか、知りたくなったからです。

Q 4 どの体験メニューが良かったですか？

(コンクリートの硬さを測ろう 光で角度や距離を測定しよう バックホウで土砂を掘ろう ドローンでダムの写真を撮ろう その他記念撮影(砂防ダムに寄せ書きなど)

- ・どれも人生で1回しか体験できないかもしれないことを、工場で働いている人たちが、体験メニューをどうすればいいのか、一生懸命考えてくれた結果だと思います。この体験を通じて、さらに砂防ダムの事を知る体験を増やして行ってほしいなと思いました。
- ・ドローンが楽しかったけど、ほかの体験メニューも楽しかったです。あとは、バックホウで土砂を掘るのも楽しかったです。
- ・コンクリートの固さを測るの道具があるのは知らなかったけど、いっぱい図って、固さが分かったから、シュミットハンマーが楽しかったです。

Q 5 今後、このような見学会があれば、また参加したいですか？

- ・興味がなかったことも、見学させてもらったおかげで、もっといろんなことを知ってみたくくなりました。
- ・参加したい理由は、自分のためになるし、学習・勉強の一つであるので、次回も参加したい。
- ・いろんなことが知れるし、初めての体験になるからです。
- ・いろんな体験をしたけど、ほかのこともやってみたいからです。

Q 6 その他、楽しかったこと、わかりにくかったことなど、ご意見をお聞かせください。

- ・楽しかったのは全部だけど、特に「コンクリートのかたさをしらべよう」と「バックホウで土砂をほろう」は楽しかったです。
- ・ドローンやバックホウなど、いろいろ体験ができて「すごいな」「楽しいな」と思いました。
- ・楽しかったことがありすぎて、頭にはいってこなかったこと。
- ・教えてくれたくれた人たちのおかげで、すごく楽しく、社会見学でいい思い出ができたなと思いました。
- ・教えてくれた人、説明してくれた人が、おもしろい人ばかりでした。

○工事現場見学会に参加された皆さまへ○

児童の皆さんが建設業や建設工事に関心を寄せていただけたら幸いです。ご参加くださった児童の皆さん、ご協力くださった、治田小学校、いなべ市役所建設課、建設業関係の皆さんに、この場をお借りしてお礼申し上げます。

三重県 県土整備部

Follow me!



 **@mie_kendoseibi** 
Twitter 公式マスコット「ちどりん」

 **三重県 桑名建設事務所**



〒511-8567 桑名市中央町5-71 (桑名庁舎3階) 県土整備部マスコット
TEL : 0594-24-3665 FAX : 0594-24-3696 ㊚ : wkenset@pref.mie
TwitterフォローはQRコード、またはTwitter内で「三重県県土整備部」

